

## 若き日の信長（1959）

メディア 映画  
ジャンル 時代劇  
製作国 日本  
色彩 B&W  
時間 97分  
初公開日 1959/03/17

### 【解説】

大仏次郎の同名戯曲を「遊太郎巷談」の八尋不二が脚色し「人肌牡丹」の森一生が監督した。奇行が多く歌舞伎者と呼ばれた織田信長の青年時代を、市川雷蔵が熱演している。

若き織田信長は今川義元と相対していた。山口左馬之助は織田家不利と見て今川方に内応し、それを悟られぬよう娘の弥生を清洲城に送った。だが奇行で知られる信長は、実は深慮遠謀の武将であり、左馬之助の動きも事前に察知していた。部下の平手中務が、自分の行動をいさめるために自害したとき、信長は遺書を握りしめ男泣きに泣いた。やがて今川の大軍が押し寄せてきた。信長はこれを迎え撃つべく、豪雨の中を立ち上がるのだった。

### 【クレジット】

監督 森一生  
製作 三浦信夫  
企画 辻久一  
原作 大仏次郎  
脚本 八尋不二  
撮影 相坂操一  
美術 内藤昭  
音楽 斎藤一郎  
出演 市川雷蔵  
金田一敦子  
青山京子  
高松英郎  
北原義郎  
舟木洋一  
月田昌也  
松本幸四郎  
小沢栄太郎  
伊沢一郎  
佐々木孝丸  
村瀬幸子  
万代峰子  
浜世津子  
清水元  
荒木忍  
香川良介